



# Labo letter

## 検査情報

簡易推算式で eGFR ( 推定糸球体濾過率 ) が記載できます。

この度、日本人に適応できる GFR 計算式が日本腎臓学会から発表されました。

$$\text{eGFR}(\text{ml}/\text{分}/1.73\text{m}^2) = 194 \times \text{Cr}^{-1.094} \times \text{年齢}^{-0.287} \quad (\text{女性は結果に} \times 0.739)$$

これによる推定 GFR ( eGFR ) は、イヌリン・クリアランスと密接な相関を示します。

今後、日本人の CKD はこの eGFR を使用して分類されるものと思われます。

### K/DOQI-KDIGO ガイドラインによる慢性腎臓病 ( CKD ) の定義と病期分類

《定義》下記のどちらかを満たす場合。

1. 腎障害 ( kidney damage ) が 3 ヶ月以上継続する。

腎障害とは腎臓の形態的または機能的な異常を指し、GFR 低下の有無を問わない。

腎障害の診断は、病理学的診断、または腎障害マーカー（血液、尿検査とくに蛋白尿、画像診断）によって行う。

2. GFR < 60ml/分/1.73m<sup>2</sup> が 3 ヶ月以上継続する。この場合腎障害の有無を問わない。

### 《病期分類》

病期	重症度の説明	換算 GFR 値 ( ml/分/1.73m <sup>2</sup> )	診療計画 ( Clinical action plan )
	リスクの増大 ( CKD には至っていない病期 )	CKD 危険因子が存在する ( 糖尿病、高血圧など ) 90	1.CKD スクリーニングの実施 ( アルブミン尿など ) 2.CKD 危険因子の減少に努める
1	腎障害 ( + ) GFR は正常又は亢進	90	併発疾患の治療 1.CKD 進展を遅延させる治療 2.CVD リスクを軽減する治療
2	腎障害 ( + )	GFR 軽度低下 60 ~ 89	CKD 進行の予測
3	腎障害 ( + )	GFR 中等度低下 30 ~ 59	CKD 合併症を把握し治療する ( 貧血、血圧上昇、続発性上皮小体機能亢進症など )
4	腎障害 ( + )	GFR 高度低下 15 ~ 29	透析または移植を準備する
5 5D	腎不全 透析期	< 15 透析	透析または移植の導入 ( もし尿毒症の症状があれば )

CVD;cardiovascular disease(心血管疾患)。

[ K/DOQI-KDIGO(Kidney Disease:Improving Global Outcomes) ガイドラインから引用。邦訳は塚本らによる ]

なお eGFR の項目がない依頼書につきましては、追加項目の欄に eGFR と記入してください。計算項目ですので、料金は発生しません。

血清クレアチニンと年齢と性別が必須項目となります。

## お知らせ

今年度も引き続き、特定健診を請けたまわっております。その判定基準を簡単に紹介させていただきます。

### 特定健診の判定の流れ

メタボリックシンドロームの基準該当と 予備群該当の判定	保健指導対象者の選定基準
ステップ 1 腹囲…男性 85 cm以上 / 女性 90 cm以上	腹囲…男性 85 cm以上 / 女性 90 cm以上 (1) 男性 85 cm未満 / 女性 90 cm未満かつ BMI 25 以上 (2)
ステップ 2 空腹血糖 110mg/dl か HbA1c 5.5% または服薬中の方	+ 空腹血糖 100mg/dl か HbA1c 5.2%
TG 150mg/dl か HDL-C < 40mg/dl または服薬中の方	TG 150mg/dl か HDL-C < 40mg/dl
血圧が収縮期 130mmHg か 拡張期 85mmHg または服薬中の方	血圧…収縮期 130mmHg か、拡張期 85mmHg
基準該当：ステップ 1 に加えてステップ 2 が 2 項目以上該当	質問票…喫煙歴あり(上記 ~ のリスクが 1 つ以上 ある場合にカウント)
予備群該当：ステップ 1 に加えてステップ 2 が 1 項目該当	ただし糖尿病・高血圧症・脂質異常症の治療薬を 服用中の方を除く。

### 特定保健指導の対象者（階層化）

腹囲	追加リスク 血糖 脂質 血圧	喫煙歴	40~64 歳	65 歳~74 歳
(1)	2 つ以上該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	1 つ該当			
(2)	3 つ該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	2 つ該当			
	1 つ該当			

特定健診はこの結果により、内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因の数から指導レベルを選定し、保健指導を行います。

## センター紹介シリーズ

### 集 配

現在集配は、男性 1 名、女性 11 名の計 12 名で業務にあたっております。

下関市内（旧豊浦郡を含む）において、平日は午前・午後の 2 回、土曜日は午前 1 回お伺いしています。  
緊急検査にも迅速な対応を心がけ検体の収集を行っております。

### 編集後記

新型インフルエンザが日本に上陸し、下関にも感染者がでております。

予防は、やはり手洗いとうがい、マスクの使用が第一だそうです。これを機会に、一年を通じて手洗いとうがいを実施してみてはいかがでしょうか。

編集委員 岩野千春・植村直美・大田美千代・畠 里佐子・向上智佳

発行責任者 植 安志

〒751-0831 下関市大学町 2 丁目 1 - 2

下関市医師会臨床検査センター

TEL 083-252-2188 FAX 083-255-0726

TEL 083-252-3794(検査室直通)